

いずみ会／旧都立大泉中学校・都立大泉高等学校同窓会

会報 い ず み 第69号

発行／いずみ会 編集／いずみ会広報部

〒178-0063 東京都練馬区東大泉5-3-1 都立大泉高等学校内

ホームページ <http://www.izumikai.com>e-Mail info123@izumikai.com

※e-Mailのアドレスが変わりました。



いずみ会HP

主 な 記 事

- 2・3 評議員会
- 4・5 母校
- 6 緑蔭
- 7 ホームページ掲載記事
- 8・9 同期会開催報告
- 10 人材バンク部・声・訃報
- 11 会計部より・寄付者一覧
- 12 総会案内

「これからも…!!」

会長 荒井 眞理子



戦争が終わり自由の兆しが見えたその年に同窓会いずみ会は誕生しました。今年で80周年を迎えます。「校友の歌」「校歌」の歌詞から感じ取れるような悠久の時間の流れ、大泉の風土、空気に支えられて、同窓生の皆様が黙々と積み上げ、つなげてきた「自由と責任」の歴史の重さを感じています。

変えてはいけないうちの大切なものと年々歳歳より良く変化していく活動が共に影響し合い、交流の輪は広がっています。今、母校の後輩たちは「探究活動」に力を入れ、まだ見ぬ世界の扉を、眠っている可能性を自身の力で開くべく、日々学習しています。彼らは学問として探究活動を行いますが、もしかしたら同窓会の活動は私たちにとっての社会的な探究活動と言えるかもしれません。卒業期に関わらずに多くの人々との交流から、改めて感じる、知ること、分かち合うことができ、社会性を広げ、心豊かにつながることができるステージの一つだと思います。

80年の歴史をつないできたいずみ会は本年11月1日に練馬駅隣接のCoconeriホールにおいて「80周年記念行事」を開催いたします。友人と誘い合わせて思い切って会に参加してください。これをきっかけに多くの方々にお集まりいただき、楽しかったこと、大変だったこと、頑張ったこと、辛かったことあれこれ大いに語り合い、いくつもの交流の輪を作りましょう。皆さんが作っていく「いずみ会」です。小さなつながりを大切にこれからももっともつつながっていきますように!!

来年はいずみ会役員改選の年

いずみ会選挙管理責任者 藤倉 彰夫

現在のいずみ会役員は、令和7年度末を以って任期満了となります。いずみ会役員(任期2年)は、いずみ会会員相互の親睦を図り、併せて母校の発展に寄与するため、理事会等の会合を通して、事業・予算を検討/策定の上、執行します。

次期役員候補者には、現在各期から選出された評議員の方、同期から推薦を受けた方が望ましく、特に若い世代の方の立候補・推薦を大いに期待します。選挙要項は以下の通りです。

1. 次期いずみ会役員の選任は、来年度定時評議員会(令和8年5月開催予定)において行います。
2. 立候補届および推薦届の受付期間は、令和7年10月1日から令和8年1月31日までとします。
3. 立候補届・推薦届(電子媒体の場合、Wordで作成)は、下記事項を明記の上、第5項記載の送付先に郵送または電子メールに添付して、送信して下さい。ただし、記載もれがある場合、無効となることがありますので、ご注意ください。また、FAXによる受付はありません。
4. 立候補届・推薦届の受理・確認は、令和8年2月中に実施します。
5. 送付先 〒166-0003 杉並区高円寺南5-13-15
いずみ会選挙管理責任者 藤倉 彰夫
電子メール: akio-progre61@sky.plala.or.jp

《届出に明記する事項》

- ① 立候補または推薦する役職名(会長・副会長・理事・監査役)
- ② 立候補または被推薦者本人の氏名・期・住所・電話番号・電子メールアドレス
- ③ 推薦届の場合には、推薦人の氏名・期・住所・電話番号・電子メールアドレス
- ④ 立候補または推薦の理由(200字以内)

※いずみ会役員選挙に関するお問い合わせ、ご相談は、上記いずみ会選挙管理責任者藤倉彰夫までお尋ね下さい。

●お願い●

同封の返信ハガキ表面に皆様の期とお名前を、裏面には総会・懇親会の出欠・住所変更・人材バンク登録・近況やご意見、ご要望をご記入の上10月10日(金)までに投函ください。また、ゆうちょ銀行の払込取扱票にはそれぞれの会費納入状況が記入されておりますのでそれを参考にお振込みをよろしくお願いいたします。

いずみ会創立80周年記念行事

2025年11月1日(土) 受付開始:12:30、記念総会:13:00～、祝賀会(懇親会):15:00～17:00

練馬区立区民・産業プラザCoconeriホール

詳細は12面参照

評議員会報告

事務局長 山川 新

5月23日(日)池袋駅西口のY R イベントホールに於いて、令和7年度定時評議員会が開催されました。評議員332名(郵送案内者:89名、メール案内者:242名、宛名不明者:1名)に対して、返信者総数:156名(ハガキ:39名、メール:117名)で出席者49名、委任状提出者(期日まで)93名で、評議員会開会時に合計142名の参加者で定足数111を満たしており評議員会は成立しました。議長に石川文武評議員(高15期)、議事録署名人に逆瀬川浩一評議員(高24期)、河又真弓評議員

(高32期)が選出され、以下の項目が審議されました。

第1号議案「令和6年度事業報告並びに収支決算報告」及び「監査報告」は賛成多数で承認されました。第2号議案「令和7年度事業計画案及び予算案」は賛成多数で承認されました。続いて、第3号議案「いずみ会規約の改正の件」は賛成多数で承認されました。報告事項として、本年度総会は「いずみ会創立80周年記念総会」と位置づけ、その後の懇親会幹事は「3・4の会」が担当し、令和7年11月1日(土)に

練馬区Coconeriホールで開催するとの報告がありました。

尚、今回審議しました評議員会議案書はホームページ(<http://www.izumikai.com>)に掲載されていますので、必要な方はご覧ください。

評議員会議題の全文については、ホームページ「お知らせ・評議員会資料」をご参照ください。



いずみ会HP

令和7年度定時評議員会



評議員会を終えて

本年度は報告書にも記載しましたが、初めて池袋駅西口の「Y R イベントホール」というレストランを同一会場で懇親会が開催できる場所として利用してみました。参加された皆さんからの評判も良く、懇親会幹事である役員からも準備の手間がなく便利であるとの評価であった。ただし、会場利用時間が13時～17時であったため、審議時間に余裕がなかった事が課題として挙げられた。そこで次年度の評議員会は会場利用時間を12時～18時に延ばして、同一会場を令和8年5月30日(土)に予約しました。早めに会場を決める事ができ、余裕を持った評議員会開催準備が出来そうです。評議員の方は早めに予定日を考慮して、次年度評議員会への参加をお願いします。

また、審議事項の中でいずみ会室の賃貸契約を今年9月一杯で解約する旨の報告をしました。なお、現時点で新たなスペースを確保する予定はございません。利用いただいていた皆さんには申し訳ありませんが、現状のいずみ会収支から判断して高額支出であるいずみ会室の賃貸料は大きな負担となっていました。これまでご利用いただいた皆様のご理解をいただきたくお願いします。

◇ 高77期 新任評議員紹介 ◇

- 1組 明戸 遙、寺嶋 慈乃
- 2組 南 月海、若井 優介
- 3組 原 萌丸、森山 絵琉

◆ 令和7年度評議員登録状況 ◆

本年度登録いただいている評議員数は332名(昨年度374名)であり前年度から42名減少しています。その内訳は、高20期以前18名減少、高21期～高40期2名増加、高41期～高60期12名減少、高61期～高77期14名減少であります。新しい卒業生の評議員が増える一方、高齢の評議員は辞退・死去などにより減少していきます。その中で最も気になっているのは、5年間返信の無い評議員の方の減少であります。今回、評議員の居ない期は、高36期、高37期、高38期、高41期、高42期、高48期、高49期、高54期、高57期、高61期、高65期であります。是非、各期からの評議員の推薦、自薦をお願いします。

令和6年度 収支決算書

(自令和6年4月1日～至令和7年3月31日)

単位:円

【収入の部】

科 目	令和6年度実績
入会金/会費/寄付金	4,067,388
総会参加費	251,000
評議員会懇親会参加費	61,000
名簿関係収入/広告収入	81,600
雑収入	186,653
合 計	4,647,641

【支出の部】

科 目	令和6年度実績
総会関連費	492,701
役員・評議員会合費	218,220
広報費/会員情報関連費	2,300,325
会費関連費	408,989
母校連絡費	13,951
会員活性費/いずみ会室関連費	746,697
雑費/予備費	1,430
母校支援費	81,560
合 計	4,263,873

【収支の部】

項 目	令和6年度実績
当期収入	4,647,641
当期支出	4,263,873
当期収支残	383,768
前期繰越金	12,903,416
次期繰越金	13,287,184

令和7年度 予算案

(自令和7年4月1日～至令和8年3月31日)

単位:円

【収入の部】

科 目	令和7年度予算
入会金/会費/寄付金	3,677,000
総会懇親会参加入金分	710,000
評議員会懇親会参加入金分	290,000
広告収入	50,000
雑収入	50,000
合 計	4,777,000

【支出の部】

科 目	令和7年度予算
総会関連費(含80周年行事費)	1,260,000
役員・評議員会合費	520,000
広報費/会員情報関連費	3,400,000
会費関連費	450,000
母校連絡費	20,000
会員活性費/いずみ会室関連費	600,000
雑費/予備費	110,000
母校支援費(グリーンプロジェクト)	430,000
合 計	6,790,000

【収支の部】

項 目	令和7年度予算
当期収入	4,777,000
当期支出	6,790,000
当期収支残	-2,013,000
前期繰越金	13,287,184
次期繰越金	11,274,184

■ 会費納入の決まりは、

- ① いずみ会会員は年会費1,000円を納入するものとします。ただし、入会金納入者は本会入会後7年目までの会費が免除されます。
- ② 会費免除の条件…年齢にかかわらず入会金を納入し、累計45年分の終身会費を納入した場合。なお、2010(平成22)年度分までは全会員が会費を納入したものとみなします。また、2019(令和元)年度までに満70歳に達した会員および終身会費納入会員を除きます。(終身会費までの年数は、info123@izumikai.comにて、会計部までお問合せください。)

※いずみ会口座への振込手数料は都度発生します。複数年分の会費納入をお勧めします。
 ※※定額自動送金は取り扱っておりません。必ずご自分でお振込みをお願いいたします。

■ いずみ会活動のサステナブルな維持・向上のためには、皆さまからの会費・寄付金納入が是非とも必要です。何卒、ご協力のほどお願いいたします。大切にさせていただきます。

会計部長 山本 孝文(高30期)
 e-mail: info123@izumikai.com

■ 「会報いずみ」送付について

2021(令和3)年度から、会報いずみの送付対象会員は以下の通り設定されています。基本的には、一度でもいずみ会会費納入・寄付をされた会員です。これから初めて会費・寄付を納入される方は次年度から送付対象となります。もし、周りの方から「会報が来ない」との疑問の声を伺った場合にはこの条件をご説明いただき、会費納入を促していただけると大変有難いです。一人でも多くの方に「会報いずみ」が届くようにご協力よろしくをお願いいたします。

期別会報送付対象会員

- ① 翌年度総会担当の期…全員(2025年度は下一桁「5」のつく期)
- ② 中1期～高13期…全員
- ③ 高14期～高69期…過去一度でも会費・寄付納入の実績のある方
- ④ 高70期～高77期…全員(会費納入対象年度に達していないため)

※2025年度は、高70期が新たに会費納入対象期となります。何卒、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

学校の現況

校長 原田 能成



今年4月1日付で、伝統ある大泉高等学校・附属中学校に着任しました校長の原田能成です。教員時代は数学と水泳の指導をしていました。よろしくお願いします。

社会の急激な変化に伴い、社会全体のDXやAIの活用が推進される中、学校においてもICT環境を最大限に活用して学びの保障を進めることが求められています。このような時代であっても生徒に望むことは、社会の変化を捉え、将来を見据え、自分がやりたい仕事を目指してほしい、行ける大学でなく、行きたい大学を目指してほしい、自分の目指す道を追い続けたり、よりよいものを目指したりしてほしいと考えています。

「失敗は取り組み続ける限り避けられず、その挑戦を諦めたときに初めて実際の失敗となる。成功には挑戦というリスクが付き物であり、その過程で失敗することもあるかもしれないが、それは成長の機会でもある。」と一学期の始業式でお話をしました。私は、失敗は悪いことではなく、その方法ではうまくいかないことが分かっただけ、方法を変えて再挑戦することが大切だと考えています。本校生徒が自分の夢に向かい、挑戦と成長を続けることを強く願っています。

前任の俵田校長先生の学校経営計画を引き継ぎ、“探究活動”と“国際理解教育”を、それらを繋ぐ『大泉ソーシャルイノベーションプログラム』を一層推進して参ります。同窓生の皆様には変わらぬ御支援御協力をお願いし、私の挨拶に代えさせていただきます。

教職員異動(敬称略)

【転出】()内は転出先

校長	俵田 浩一	(竹早高校)
国語	石鍋 雄大	(新宿高校)
国語	玉腰 朱里	(大学院派遣研修)
国語	神 尚子	(杉並高校非常勤)
数学	松本 崇	(地域教育支援部)
数学	木俣 隆史	(戸山高校)
数学	長島 亮介	(富士高校・附属中学)
数学	川上 賢一郎	(国際高校非常勤)

英語	田中 翔大	(武蔵高校・附属中学)
保健体育	一瀬 隆	(稔が丘高校 定)
保健体育	山口 智可	(稔が丘高校 定)
保健体育	五十嵐 麻衣	(退職)
政経	矢田 俊輔	(教育庁)
企画室	三岡 一隆	(稔が丘高校 定)
企画室	松本 智子	(退職)

【転入】()内は前任校

校長	原田 能成	(豊島高校)
国語	片品 空	(五日市高校)
国語	小川 拓人	(新規採用)
国語	青柳 息吹	(大田桜台高校)
数学	田畑 頼人	(新規採用)
数学	小野澤 洋平	(北園高校)
数学	吉谷 健一	(港区立御成門中学)
数学	松井 慎吾	(小金井北高校)
政経	古峰 貴子	(千歳丘高校)
英語	上野 真弓	(農業高校)
英語	品田 明信	(足立西高校)
保健体育	中山 将太	(東久留米総合高校)
保健体育	岩下 実優	(新規採用)
企画室	佐藤 睦子	(王子総合高校)

進路状況 主な大学への合格者数()内は現役生

【国立大学】40(38)

東京8(8)、京都2(2)、一橋4(4)、東京科学3(3)、東北3(3)、東京農工3(3)、東京学芸3(3)、横浜国立1(1)、東京海洋2(1)、千葉4(4)、埼玉3(3)、信州1(1)、山形1(1)、新潟1(0)、琉球1(1)

【公立大学】5(5)

東京都立5(5)

【大学校】2(2)

防衛1(1)、国立看護1(1)

【私立大学】510(498)

早稲田52(51)、慶應義塾24(23)、上智23(21)、東京理科31(31)、学習院6(6)、明治62(61)、青山学院10(10)、立教34(33)、中央32(32)、法政28(27)、日本27(25)、東洋30(29)、駒澤3(3)、専修4(4)、成城14(14)、成蹊8(8)、明治学院4(4)、武蔵11(11)、獨協7(7)、津田塾5(5)、日本女子6(6)、東京女子2(2)、芝浦工業7(7)、東京電機1(1)、工学院4(4)、大東文化3(3)、亜細亜1(1)、帝京6(6)、国士舘1(1)、東京農業6(6)、武蔵野7(7)、國學院7(7)、大妻女子1(1)、杏林1(1)、関西学院4(4)、同志社1(1)、立命館1(1)、実践女子1(1)、順天堂3(3)、白百合女子1(1)、拓殖1(1)、玉川1(1)、東京富士1(1)、東京福祉1(1)、東京薬科2(2)、日本工業1(1)、日本赤十字看護2(2)、文教1(1)、星薬科1(1)、明治薬科7(7)、明星3(3)、目白1(1)、立正4(4)、埼玉医科1(0)、神奈川1(1)、近畿3(2)

中高一貫校への変遷

年	中Ⅰ	中Ⅱ	中Ⅲ	高1	高2	高3	全クラス
2009 平成21年	—	—	—	7	7	7	21
2010 平成22年	3	—	—	5	7	7	22
2011 平成23年	3	3	—	5	5	7	23
2012 平成24年	3	3	3	5	5	5	24
2025 令和7年	4	4	4	4	3	3	22
2027 令和9年	4	4	4	4	4	4	24

※2027年完全中高一貫 ※2025年より男女別入学定員撤廃 女子90名男子70名合計160名入学

在籍者数(2025.4)

学年	男子	女子	合計
中Ⅰ	70	90	160
中Ⅱ	72	85	157
中Ⅲ	75	83	158
高1	75	81	156
高2	53	57	110
高3	47	53	100

主な学校行事

11月		修学旅行(高2)
11月		研修旅行(中Ⅰ・中Ⅱ)
1月		職業講話(中Ⅱ・中Ⅲ)
1月		修学旅行(中Ⅲ)
1月		合唱コンクール
2月		OIZUMI AWARD 2025
3月		卒業式(中学・高校)
3月		大学出張講義(高校)
4月		入学式(中学・高校)
5月		体育祭(中学・高校)
9月		文化祭(中学・高校)

「グリーンプロジェクト」

いずみ会では令和7年度より、「グリーンプロジェクト」と称して、年間10万円の予算を組みました。これは、現在正門を入った並木道にある桜の木が寿命により段階的に伐採の予定があり、桜をはじめ新たな木を植樹するためです。今後、学校と連携して、このプロジェクトを進めてまいります。



2024年度職業講話開催報告

1月11日(土)、25日(土)に令和6年度の附属中学校での職業講話を開催しました。今回は学校からの要請により、①中学Ⅱ年生まで対象を拡大、②従来の6講座選択受講から、学年全員参加の2講座となり、いずみ会の4人の方々に講師をお願いしました。

講演概要、及び、講師の方々、受講生の感想をいずみ会ホームページに掲載をしていますので、是非そちらをご覧ください。

◎中学Ⅲ年生対象の職業講話(1月25日開催)◎

☆講師 高30期 佐藤誠二さん
テーマ 「充実した高校3年間に
向けて～「新入社員研修」
からのヒント」



講演概要

企業での社員教育に携わってきた佐藤さんは、一方的に話すだけでなく、受講生を小集団に分けての討議・発表を繰返すグループ演習を交えて講演を進められました。友人間でのコミュニケーション、チームワークの重要性、自分自身とのとの向き合い方等、これから充実した生活を過ごしていくための貴重なアドバイスをいただきました。

◎中学Ⅱ年生対象の講話(1月11日開催)◎

☆講師 高32期 斉藤拓さん
テーマ 「大学教員の仕事と研究」



講演概要

東京農工大学工学部教授として、高分子材料の研究、学生の指導に当たっている斎藤さん、ご自身の研究室内の実験設備や学生指導の模様を紹介していただきました。また、大学教員になるためには、任用されてからも研究、講義以外にも多くの仕事があること、更には、現在の大学が抱えている財政的課題迄、興味深いお話をしていただきました。

☆講師 高44期 高橋秀明さん
テーマ 「IT業界の仕事について～
システムエンジニアに必要な資質～」



講演概要

システムエンジニア(SE)として長年の経験を基に後輩の指導に携わっている高橋さんの講演は、裾野が非常に広い「IT業界」の概要を、聞き慣れない「業界用語」の解説から始まりました。続けて、IT業界での豊富な実体験談を通して、職業意識の持ち方、目標の設定、目標達成に向けての心構え、自己啓発等、SEに限らないどんな職業においても大切なことをお話していただきました。

☆講師 高32期 小泉成美さん
テーマ 「公務員になる事」



講演概要

国税庁を退官後に税理士として活躍されている小泉さん、国家公務員、及び、政府特別法人(34法人)の概要について、また、行政・立法・司法各府によつ採用試験が異なることなど国家公務員になるために必要な知識を紹介していただきました。また、社会に出てからの就職・起業の参考となる税金、社会・経済情勢の変動への対応についてもお話していただきました。

コロナウイルス感染症をどう過ごしたか その後

高
28
期

コロナウイルス感染症をどう過ごしたか その後 古畑 基樹

2020年初めから2023年5月のコロナウイルス感染症が5類感染症に移行するまでの3年間をどうにか多分会員の皆様のお大半の方と同様だと思いますがなんとか無事に切り抜けられました。

その期間にコロナ感染症でどんなだったか振り返ってみようと思います。

会社の中で、2020年から2021年の前半(コロナ第1波から第3波)までは世間は大変のようだけどマスクやうがいと不要不急の外出・飲食の自粛等で会社全体でもどうにか大事にならずという状況でした。2021年の夏ごろ内勤の社員1人が感染し入社禁止・入院加療となり10日位で復帰しましたがその後1年位は食べ物の味がわからない状態が続いたようです。この頃から社内に感染者が少しずつ出てきました。

その後は小康状態がしばらく続きましたが2022年始めからのコロナ第6波から第7波の2022年は大変でした(世の中全体的にそうだったと思いますが)。社内外関係者の大量コロナ感染、原則出張禁止、外出のより自粛、テレワークの本格導入に伴う社内外会議のテレビ会議の全面導入等々です。色々対応に苦慮することもありました。(私はトイレタリーメーカーの購買業務で社内外関連部署と毎日やりとりが多い仕事でした)

この期間中内々で仲の良いメンバーで行った飲み会の1人の配偶者が勤務先の幼稚園で感染しその検査対応でその1人と一緒だった我々も1週間の出社禁止となり出社後大目玉をちょうだいしたなんてこともありました。

そして今はマスクを着けずに街に出て人と会える日常になりましたね。

高
32
期

コロナ禍どう過ごしたかとその後 関根 祥平

前社を早期退職して、現社に再入社したのが2019年3月で「平成」から「令和」に代わる時期でした。

その後、2020年の年明け辺りから新型コロナウイルス(COVID-19)が日本でも流行り始め、4月に最初の非常事態宣言が発令されたのは、皆さんご存じの通り。個人個人の行動も感染防止行動が最優先される期間となりました。

会社生活では、対面時のマスク着用義務付けやアルコール消毒、毎日出社前の検温報告、一定時間ごとの社内消毒当番、不要不急の宴会禁止(歓送迎会も原則禁止)等で流行を防いでいました。それでも散発的な感染はありましたが、会社全体で業務停止になるようなことはありませんでした。

個人的には2022年5月に「いずみ会」理事に就任し同期理事と懇親を深める中で、『緊急事態宣言もしばらく出てないし、今なら出来るかも』と、半年遅れの同期会を開催しました。世間では不特定多数の宴会は憚れる時期でしたが、30名以上の参加があり大成功でした。事前のワクチン接種確認、会場での検温等万全の態勢で臨み、参加者の感染は発生しなかったことも申し添えておきます。(そもそも、同期会是不特定多数の集まりではなく、参加者の氏素性は明確ですからね)

その後、2023年5月にCOVID-19が「5類」に移行した後は行動制限も緩和され、マスクなしで過ごせる生活が戻ってきました。とはいえ、COVID-19は絶滅したわけではないので、うまく共存していくように気を付けて『生き』ましょう。

高
69
期

コロナ禍の経験とその後 高岡 由貴

コロナウイルスのパンデミックが拡大したとき、私は大学四年生でした。3か月程度は大学が閉鎖され、実験を主体とする自身の研究活動が一切できなくなり、非常に困難かつ先行きが不明の不安な時期を過ごしました。特に、私が住んでいた秋田県はコロナに対する警戒が非常に強く、就職活動や規制による県外への移動さえ禁じられて、日常生活に大きな影響がありました。また、海外の大学院に進学する予定で、準備を進めていましたが、コロナの影響でその計画も中止となり、やるせない気持ちでいっぱいでした。私生活では、少なくとも大学生活の前半では友人と楽しい時間を過ごしましたが、コロナにより多くの

学生が人と関わる機会を失い、孤立感を感じることも多かったと思います。

しかし、この困難な時期にも学びがありました。オンライン会議や、テレワークなどの新しい働き方が普及し、便利なシステムとして多くの人々に受け入れられました。コロナの勢いも過去ほどではないですが、元の生活に戻りつつ、残せる部分は残してより柔軟な働き方や学び方を受け入れていくことが重要であると感じています。

コロナ禍を通じて、私たちは多くの困難に直面してきましたが、その中で新しい価値観や働き方を見つけることができました。この経験を糧に、これからの未来に向けて前向きに進んでいきたいと思っています。

いずみ会ホームページから掲載記事の紹介

いずみ会ホームページでは、昨年10月以降も多くの会員活動の紹介をしてきました。

その中で、高16期・福田俊弘さんには、2023年12月以来ライフワークとされている「国際親善マジックショー」について6回に亘って連載をしていただいています。

今回、福田さんの連載記事について紹介させていただきます。是非、福田さんのボランティア活動報告をお読みください。

いずみ会



★「マジック親善大使」として国内外で活動

高16期 福田 俊弘さん

高16期・福田俊弘さんは、「国境なきマジシャン」として30年に亘って国内外でボランティア活動を重ねています。

福田さんはエンジニアリング会社に勤務する傍ら、エスペラント語とマジックを習得され、在職時から国内の老人ホームや障害者施設でのボランティア活動を始められました。

その後、会社の有給休暇を利用して海外まで活動を展開され、その範囲はアフガニスタンからパレスチナまで往古のシルクロード沿いに点在する難民キャンプを訪問するまでになりました。福田さんのボランティア活動は優に500回を超えており、国内外の多くの人たちの心を和ませ、笑顔を届けてきています。

最近の活動はヨルダンで隣国シリア内戦の戦火を逃れた人々が暮らす難民キャンプを2年振りに訪問、多くの子供達との再会を果たし元気を与えてきました。



= 80周年記念行事で貴重な経験を披露・講演 =

80歳を迎える福田さん、ライフワークとして取り組まれている「国際親善マジックショー」、これからも熱い思いを込めて続けていかれます。

11月1日のいずみ会80周年記念行事では、今まで多くの難民キャンプを訪問されてきた貴重なご経験を講演していただきます。『国境なきマジシャン 難民キャンプを訪ねて ～シルクロードを往く(仮題)』ご期待ください！



 **寺師 医院** Terashi Clinic

院長 寺師 良樹 (高21期)

〒358-0003 埼玉県入間市豊岡 5-5-25
TEL: 04-2692-3352



税理士法人 とりやま財産経営 (経営革新等支援機関)
(税理士法人番号 第2966号)

“あなたの立場で最適なアドバイス。”

税理士 小 泉 成 実 (高32期 国税OB)

Shigemi Koizumi

相続対策も、お気軽にご相談ください。

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-65-6 慶愛鳥山ビル1F
TEL 03-6912-8828 (代) FAX 03-6914-3428
E-mail: koizumi_shige@toriyama-k.jp

 **新桜台
中村ファミリークリニック**

院長 中村 聡美 (高32期)

〒176-0003 東京都練馬区羽沢 2-2-14

TEL: 03-3991-7131 FAX: 03-3991-7139

HP: <https://www.s-nfc.com> E-mail: nakamura@s-nfc.com

無垢の木と漆喰の家 ~家を選ぶことは人生を選ぶこと~



 **カンザキ建設**

資料請求された方に「自然乾燥の
無垢の木と漆喰の家をつくる」
プレゼント！

新刊

お問い合わせ、資料請求はこちら
TEL. 03-3397-1150



詳しくは
HPへ



同期会開催報告

高13期

2025年5月16日(第3木曜)、帝国ホテルの一室で17回目の同期会を開催しました。参加数は23名。

進行は笠原氏。まずこの1年間の物故者に黙祷を捧げました。

戸田氏の音頭で乾杯。近況報告では、カラオケ/コーラス/グランドゴルフ/ウォーキング/社交ダンス/テニス/水彩画/俳句/源氏物語音読/ガン特効薬研究/医師/視覚障がい者の伴走/神羅万象の研究と多彩な日常が紹介されました。自分の原点は高校時代と喝破する、病気とうまく付き合っているなど皆、様々な人生を過ごしています。

「校歌」を元合唱部岡本氏/澤村さんの指揮で斉唱、風祭さんの中締めで前半を締めました。同時に、来年も5月第3木曜に開催することが告げられました。

後半も引き続きにぎやかに話は尽きませんでしたが「校友の歌」斉唱で締めくくりました。 田中昇次

高14期

2024年10月14日(月・祝)。95歳になられてもお元氣な中山先生をお招きして、31名の出席で同期会を開催しました。

14期同期会は、曜日にかかわらず10月14日と決めています。

今年は体育の日で祝日でしたが、江古田駅前の中華料理店「京熹(きょうき)」で和やかな雰囲気楽しく過ごすことが出来ました。



高15期

2024年11月13日(水)に15期の同期会を開催。満80歳となる仲間ですが、卒業後61年ということで、母校を訪れたいという意見もあり、11時に大泉学園駅に集合、かつて歩いた道をたどり、景色の変化に驚きながら、母校見学に約30名が参加。授業中にもかかわらず、学校職員に案内していただき、施設の変わりように驚くとともに、しばらくは高校の卒業生が120名ということに時代の変化を感じたところです。

母校見学後、大泉学園駅北口付近のイタリアンキッチン「ヴァンサン」で懇親会。47名の参加で、ゆったりと座れ、飲食ができました。料理がテーブルごとの配膳です。しばらくたつと、旧友との交歓のために多くの人が席を変わり始めとても賑やかでした。その後、二松さん力作のスライドが上映され、40年ほど前に初開催された同期会時の写真が次々と映されるとさまざまの声が上がり、二次会



を含め楽しい4時間を過ごしました。次回の幹事はD組となり2025年11月15日前後に開催されることが予告されました。

なお、鬼籍に入られた方が(判明分のみ)64名と紹介され、黙とうを捧げました。

写真は、母校体育館前と、懇親会会場のものです。

石川文武

高23期 「榎栗樂会」

『榎栗樂会』は同期会と呼べるほど横断的組織力はありませんが、2024年11月8日(金)に開催いたしました。

当日は遠く加古川市、川西市、富士市、熱海市から駆け付けた仲間や、初めて出席した7人を含め40名(昨年36名)の懐かしい同期が、パセラリゾーツ池袋本店のパーティールームに集い、食べ慣れない料理に舌鼓を打ちながらアツという間の3時間半を過ごしました。会場の大型スクリーンに卒業アルバムの他未公開の画像が流れるなか、6回目の年男、年女となるシニア達は、其処彼処で往時茫々の話題に花を咲かせていました。

乾杯、会食、歓談、各自の近況報告のあと、豪華賞品のビンゴゲームに暫し興じていました。またコロナ禍後初めての二次会では23名がカラオケで盛り上がり都合6時間近く、久々の非日常を堪能していました。

(2024年幹事長記)



高26期

2024年10月5日(土)12時～15時、第17回卒業50周年の同期会を四ッ谷スペイン料理「ラ・ボケリア」で開催しました。恩師 関正美先生と76名の仲間が集いました。笑顔いっぱい談笑する姿が、会場全体を埋めました。クラスメイトや部活仲間と会話を懐かしみ楽しんだのはもちろんですが、60歳頃から、高校生時代にはお互い会話すらしたことがない人も含めて輪が広がり、最近では会食、ゴルフ、演奏会、落語会など交流が活発になったことで、より一層、会が盛り上がりました。

第26期は、429名ですが、返信回答があった169名のアドレスを更新。また、26期グループLINEの参加者は83名に増加。引き続き、同期の輪が広がるのが楽しみです。

(第17回同期会 幹事 田中稔、高柳健治)



高28期

2024年10月4日(金)、同期会が池袋にて開催されました。当日は101名の参加があり、恩師吉野先生、田中先生、内田(高沢)先生にもご臨席。

1994年の1回目を皮切りに、ほぼ5～6年毎に催し今回で6回目となりましたが、参加者はいつも100名を超え、同期生のこの会への思い入れの強さを改めて感じさせられました。

同期会の醍醐味は一瞬にして当時にタイムスリップできることです。時を超え、懐かしい顔ぶれが一堂に会したひとときは、まるであの教室の空気が再び蘇ったかのようでした。今回が初参加という方もあったという間に会の雰囲気溶け込んでいました。恒例(高齢)になった即席応援団による校友の歌では、参加者の心が一つになれたのではないのでしょうか。

2次会も含めて瞬く間に過ぎた5時間でしたが、ぜひ次回もという声を多く、世話人会も次回(古希?)に向けて体制を見直しました。その際には今回同様元気な姿で集まりたいと思います。

奥山晴英



高35期

2025年2月23日(日)、還暦記念同窓会が行われました。海外からこのために帰国した2名も合わせ99名の同期と、担任であった清水先生、吉田先生、矢野先生にご参加いただきました。

会の途中では各学年のクラスに分かれて集まり、幹事の用意した高校時代の写真を使った動画や各学年の写真入りクラス名簿などを元に42年前にすぐに戻れたようです。

先生方からは、次回の開催まで元気であるとお言葉をいただきましたので、きっと早めに次回の開催があるでしょう。



いずみ会ホームページ(<http://www.izumikai.com>)でもお伝えしております。ぜひご覧ください。同期会を開いてみようと考え中の幹事さん。いずみ会ではお手伝いをさせていただきます。ぜひいずみ会ホームページ「お問い合わせページ」からご相談ください。

同期会のお知らせ

● 高21期のみなさま

ほぼ半数のかたがたが70歳台後半に突入しましたね。大きな節目の年に下記のとおり第16回同期会を企画しましたので、ぜひご参加ください。

1. 日 時：2025年10月8日(水)
1次会15時～17時半/2次会17時半～19時
2. 会 場：アルカディア市ヶ谷 穂高の間(5階)
<https://www.arcadia-jp.org/>
東京都千代田区九段北4丁目2-25
3. 会 費：1次会@8,000円/2次会@2,000円
4. 恩 師：田上 正 先生ご臨席予定
5. その他：問い合わせ先、会費振込先等の詳細は、emailまたは郵送でお知らせします。

● 高10期同期会からのお知らせ

高10期同期会は2025年7月1日をもちまして解散いたしました。会の残金はいずみ会へ寄付いたします。長い間ありがとうございました。これからも皆様元気に過ごされますよう！ 幹事一同

● 高39期(1968・69年生まれ)

昨年度の同期会に次いで、還暦を迎える年2029年3月31日(土)に同期会を開催します。ご予定下さい。同期の仲間、先輩・後輩の方々、39期の知り合いに広くお声をかけて頂けますと幸いです。梅田さん、嶋本さんを中心に各クラス幹事25名で企画を進めております。詳細は乞うご期待！ 眞下 敏

● 高16期同期会案内

16期同期会(くぬぎ会)を以下のとおり開催します。ぜひご出席ください。

日時：令和7年(2025年)10月12日(日)午後1:30～
場所：グレースバリ(GRACE BALI)池袋本店2階 パハマル会場
会費：6,000円

未だ出欠の返信をされていない方は至急返信をお願いします。詳細はいずみ会ホームページの「同期会・クラス会」の欄をご覧ください。 幹事代表 橋元 宏



高75期 20歳の集いを開催しました



私たちの3年間の高校生活は「コロナ禍」により様々な制約が課されました。その中で共に高校生活を楽しく過ごしたかけがえない仲間と、こうして20歳の節目に集うことができたことは幸甚の至りです。本会開催に多大なご尽力をいただきました皆様に感謝申し上げます。今後もそれぞれの道を歩み、変化も増えることと思いますが、その中でも、再び集い、仲間と語らうことのできるそんな「変わらない」繋がりを、いずみ会を軸に続けていけることを願っております。 高75期評議員一同

職業講話講師 ご協力をお願い 人材バンク部

いずみ会では毎年附属中学生を対象に職業講話を開催し、学校側からも期待されて対応してきております。生徒は色々な分野に関心があり、「仕事とは何か」「将来の仕事の探し方」についても聴講希望があるようです。会員の皆様の蓄積した豊富な経験・知識・情報、各種ノウハウ等についての提供・紹介を後輩のために講師としてご協力をお願いできればと思います。

ご協力いただける方は12頁「いずみ会からのお願い」にてご連絡ください。

声

★長年仕事で地方在住でしたが10年前に大泉へ帰ってきてクラシック音楽コンサートやロードバイク、ワインなどの趣味を楽しんでいます(高24期) ★会報にて

長年の継続活動が良く分かりました。80歳になりましたが、建築コンサルを行っています(高15期) ★各年度の皆さんの集い情報は関心の的になっていると思います。中高一貫は勉学充実のためにも有効に機能していると考えます(高3期) ★卒業後早70年近くなり、紙面を読ませていただきその頃の思い出がよみがえるようです。現在健康に暮らし、まだ現役です(高8期) ★会報、ページ数が少なくなったというお話ですが、内容は今まで通りでコンパクトになって読みやすいので良かったと思います

(高14期) ★ページ数減を感じさせない、これで十分！(高18期) ★ページ数は減っても内容は充実しています。払込票への記載や返信はがきの記入が戻って良かった(高14期) ★会報で生の声が読めるのはいいです。今回の編集方針でOK。若かった昔を偲びつつ独立独歩が不可能にならぬよう努力中(高6期) ★充実した会報拝読して楽しんでいます。皆さんすっかり若い方になっちゃってしまっていて同期生の名前が見あたらず残念(高7期) ★80周年ということで縦の絆が結ばれていて素晴らしいことだと思います。いつも新しい母校の様子が分かりとても楽しみにしています(高24期) ★埼玉県川島町で釣り堀を営業してます！因みに妻も大泉卒です(高42期)



追悼 ご冥福をお祈りいたします

2024年8月26日～2025年7月31日HP訃報新規掲載分

■先生方

■先生方				高校5期	大澤 登	2024.10.11	高校13期	福井(鈴木) 暁二	2025.4
教科	現姓	逝去		高校5期	高遠 宏	2024.12.22	高校14期	柿沢 秀茂	2025.6.8
理 科	江平 清 先生	2024.2.28		高校5期	下田 洋二	2024.8	高校15期	林 正彦	2024.10.20
理 科	中村 雄一 先生	2025.1.8		高校5期	喜多 眞佐武	2024.1	高校18期	森本 邦明	2023.9
国 語	中村 格 先生	2023.3		高校6期	大澤 輝夫	2024.12.1	高校18期	崎原 和博	2025.6
国 語	三上 滋 先生	2013.9.1		高校6期	岡本 熙	2024.1.3	高校20期	神戸 章	2008.4.24
英 語	廣瀬 和清 先生	2022.7.23		高校8期	関口(澤出) 恒子	2024.2.25	高校21期	菊地 洋	2024.12.28

■会員訃報(敬称略)

期	現姓	逝去	高校10期	柴田 晴夫	2024.2.18	高校21期	長田 宣治	2025.6.13
中学1期	生尾 豊三	2009.11.2	高校10期	斎藤 眞	2024.3.8	高校22期	大木(石井)久美子	2024.11.14
中学1期	阿部 昭典		高校10期	新井 忠克	2024.9.21	高校23期	石川 正博	2025.1.24
中学3期	村田 昭	2025.1.31	高校11期	橋本 武彦	2025.3.10	高校24期	渡辺 みゆき	2023.9.3
高校1期	若松 澄男	2019.8.31	高校11期	関根 強一	2025.6.15	高校25期	一水 修	2025.3.7
高校4期	平山 久雄	2024.12.24	高校12期	宮田 清蔵	2024.5.24	高校25期	木村 穂高	2025.5.26
高校4期	中村(名木山)衣子	2024.12.23	高校13期	見目 昭夫	2024.3.31	高校25期	長瀬 亮雄	2025.3.7
高校5期	岡本(小池)清子	2024.10.16	高校13期	山本 章義	2024.12.21	高校30期	小林 良一	2025.7.17
高校5期	山中 孟	2024.11	高校13期	土井(刈谷)秀子	2016.12.16	高校34期	田島 一	2025.3.19

会計部より・寄付者一覧

昨年度も多くの方の皆さまに会費・寄付金・広告をご提供いただき、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。謹んで以下の通りご尊名を掲載させていただきます。

寄付者一覧(敬称略): 2024(令和6)年4月1日から2025(令和7)年3月31日の期間に寄付をされた会員。なお、終身会費を超えて納入された場合は寄付として扱わせていただきました。

寄付者一覧(敬称略)

【中03】小淵哲夫、【高02】伊地知彬、日置修、【高03】五十嵐孝夫、小川陽弘、瀬戸山毅、【高04】猪谷千春、本橋明、佐々木健雄、岡本澄子、【高05】荻野史朗、越石昌子、西野まつ子、川津邦雄、山中孟、【高06】根本陽子、遠畑啓、村井淳一、秋吉千繪子、宮腰東海、矢島十三子、平野和夫、浜野章保、藤森昭治、西多英治、佐野弘太郎、菅生裕、寺本敏則、大沢輝夫、【高07】富岡義光、神尾裕、石井邦子、中川康夫、渡辺市郎、永池和子、肥沼正一、【高08】藤本誠、土屋美弥子、林潤、堀光成、小熊坂満邦、頼末精一、加瀬照代、二宮靖子、杉浦五十鈴、【高09】渡部邦雄、矢島駿一郎、中央俊雅、清水信、漆原孝太郎、柚原美智子、山下泰子、青柳賛江、福田稔、山本鼎、松沢末枝、羽田勇雄、【高10】光田健児、金沢健蔵、坂木庸晃、藍原寧、安藤肇、成瀬済、大谷義彦、藤村紀子、【高11】関根由喜江、遠藤善之、関根強一、匿名希望、匿名希望、今村末里子、匿名希望、泉和子、【高12】石井道子、横田秀勝、川原範雄、海野徹也、中沢勲、佐藤哲夫、宮田清蔵、和島実、澤田嗣郎、小野田敦子、齊藤多栄子、【高13】高津幸一、内田幸完、田中昇次、中本攻、坪井伸広、松村昇、関直樹、高山武生、小川千枝子、小松富貴子、関根祥夫、高野尚志、安達宏鎮、高田勲、【高14】大串康夫、玉山昌利、佐々木幸子、紙谷和子、松沢伸伍、重松泰彦、松倉基子、布施百合子、早川希尹子、【高15】村上広、浅村洋子、渡辺浩通、前久保博士、森田陸四郎、保科欽司、石川文武、【高16】高田進、山本章、串道昭、橋元宏、柳瀬正敏、丸山俊章、守山その子、神津真久、篠原千寿子、佐藤和子、田丸洋、山崎一枝、【高17】杉本裕子、堀江悠子、衣笠隆、豊島公治、中村隆、稲田和子、能美卓爾、川上博司、

【高18】青木隆、寺島孝、中村譲、大竹文子、浅井貴子、飯島千枝子、平井敬三、木島薫子、大山恭子、酒井君枝、富井利尚、岩崎誠、【高19】稲田治、石倉功、田村明子、石塚久仁世、小山雅文、増田孝次、春山幸子、杉田信男、水野國雄、藤幡敏夫、永田享治、【高20】佐藤康夫、乃美和夫、福原正和、藤井律子、星野秀樹、内堀真史、有馬保生、牛尾英明、長沢きみ江、宇川佐知子、関屋収、山口達夫、三上恵只、森政一、田中憲太郎、田中克子、小島由利子、中村章、黒崎輝男、小池直行、【高21】加藤和夫、大塚英子、大瀬由美子、藤原保雄、田邊夏樹、西留信行、林賢二、守本純、水島清隆、橋本知子、酒見知加保、大和田誠、奥田秀實、中島純夫、【高22】櫻田晴子、宮本隆治、山之内裕、水谷三枝子、藤田勝弘、岩浪秀夫、石井和雄、高橋ゆりあ、若松文人、【高23】小林安夫、岡田充弘、淵田芳孝、渡辺陽、篠崎達臣、篠崎栄美子、【高24】秀島光子、小池聡、松浦誠一、沢田直彦、柴山利美、安部和枝、鈴木修、高橋真基、【高25】戸松英子、中村武夫、圓岡純一、宮本茂樹、永井宏、佐野恭子、【高26】平野弘道、山本晃、酒井泰男、加藤尚子、【高27】宇野伸一、猪又英夫、大久保高秀、野瀬松男、野口重雄、海津博之、神山正行、小林壮一、【高28】内島寛之、浜本みどり、清水義裕、島崎三枝子、城口直人、田中雅博、志田洋、山田嘉彰、池田吉伸、渡邊由里、【高29】笠浩一郎、斎藤悦子、高橋智子、【高30】大塚聡一郎、羽田智、山本孝文、横川雅之、鎌田智彦、大島寛治、大坪由佳、上田陸子、堀正哉、柄脇弘人、長谷川多嘉子、【高31】矢崎千枝、竹中文字子、高瀬浩和、太田悦子、穂積森恵、関島勝巳、【高32】西本英人、昇多加代、小倉扶美子、池田伸一、小泉成実、相澤裕子、【高34】宮城達也、渡辺潤、【高35】匿名希望、佐藤雅一、【高36】平田勝裕、山名章子、【高39】玉野洋一、布施暢子、池内玲子、【高40】伊藤勲、【高44】石川香織、【高45】小泉博和、【高46】稲田洋子

■ 年会費はゆうちょ銀行払込取扱票だけでなく、銀行振込による納入も可能です。

○振込先

巢鴨信用金庫 東武練馬支店 普通口座

口座番号 No.3228965

「大泉高校 同窓会 いずみ会 会計部長 山本孝文」

○振込者名

(例) K300817 オオイズミ タロウ

必ずお名前の前に会員IDをつけてください。

○なお、振込手数料はご負担願います。

ホームページ・会報への投稿のお願い

いずみ会報・ホームページは会員相互の情報交換の場です。会員の皆さんの近況、身近な話題、イベント開催の案内等々、是非お寄せください。多数のご投稿をお待ちしております。

ご投稿はinfo123@izumikai.com(変更しました)まで、またはいずみ会ホームページ「いずみ会への連絡」からお願いします。

総務・企画部より

●同期会を開催しよう～♪

いずみ会では、同期会開催に際して、以下のお手伝いをさせていただいております。

- ①宛名ラベル作成、②名札作成、③名札ケース貸与、④同期会開催案内を会報、当会ホームページにて告知、⑤校歌、校友の歌音源貸与。

特に、初めて開催される期に対しては、金銭的な助成もあります。この機会に、同期会を開催してみませんか？ご相談は、いずみ会窓口までお寄せください。

編集後記

☆本前会報68号に引き続き69号も12頁でお送りします。中高一貫校になり15年になりました。いずみ会として会員の皆様の20歳を祝う集い等を支援させていただいていますが、以前と比較して中高一貫校になってからの会員の皆様との交流が増えてきていることを実感しています。この若い世代がいずみ会の将来を担うまでロートル中心の役員一同、頑張りたいと思いますが、世代間のバランスを考えると40代・50代の方のいずみ会役員への立候補を是非お待ちしております。

作った人: 金子研一、浜田光、富井利尚、荒井眞理子、小倉扶美子、藤倉彰夫、関根祥平、高岡由貴、古畑基樹

2025年度いずみ会創立80周年記念行事のご案内

3期、4期から5期へ SUN、SEAからGO

と き：令和7年(2025年)11月1日(土)

ところ：Coconeri(西武池袋線練馬駅北口直結)3階「練馬区立区民・産業プラザ Coconeri ホール」

受付開始：12:30

総 会：13:00～

祝賀会(懇親会)：15:00～17:00

祝賀会会費：@4,000円(高71期～は@1,000円)

今年はいずみ会設立80周年の節目の年です。コロナ禍に翻弄された数年を経ての10年間、一生のうち特に記憶に残る期間になるかも知れません。

終戦後、男女平等、教育機会の拡大や民主化の理念を掲げた新制高等学校制度へ大きく舵を切ってから80年、戦中、戦後を生きた世代、コロナ禍で学校行事自粛を余儀なくされた世代、中高一貫教育となった世代、社会環境が変わっても共に多感な一時期を同じ学び舎を背景に過ごした仲間です。総会、懇親会に足を運び、大泉の地で学び、笑い、泣き、生きてきた日々を認め、共に学び、笑い、泣き、生きる未来について語る楽しい時間を過ごしましょう。

いずみ会は台所事情が厳しいうえに今年度はホームページのリニューアルと物入りですが、日頃から渋い役員も記念行事であればとノリノリ、ケータリングも大奮発しているそうです。物価高騰のご時勢、外飲みは勿論宅飲みですら我慢でしょうが、思い出話を肴に一献を傾けてはいかがでしょうか。また興味深い講演会もチョコちゃんに褒められること間違いなしです。

今年の総会・懇親会のお手伝いは、通例では卒業期末尾「5」の順番ですが、感染症予防により対面での総会を中止した年があり「3期」「4期」が担当期となっています。同期や知合い、特に「3の会」「4の会」の皆様は声を掛けていただき、多数お越しいただけることを願っております。併せていずみ会の運営にもご理解をいただけると助かります。

「3・4の会」 幹事一同
いずみ会会長 荒井 眞理子

高76期の皆様へ!!

来年20歳を迎えられる高76期卒業の皆様、来る2026年1月12日の成人の日、母校にて「20歳を祝う集い」を開きませんか? 2年ぶりに懐かしい仲間や先生方と一緒に20歳を祝いましょう。母校・PTAそして同窓会いずみ会がお手伝いいたします。詳細は12月初めに高76期幹事からご案内いたします。久しぶりに全員集合!

「5の会」の皆様へ!!

期の末尾が「5」の皆様。来年の総会にご協力・お手伝いご担当の期です。お手伝いいただくと同時に、久しぶりに懐かしい仲間とミニ同期会も兼ねて集い、総会を盛り上げてくださればと期待しています。どうぞよろしくお願いいたします。

●いずみ会からのお願い●

- ・同封の返信ハガキの案内に従って必要事項をご記入の上10月10日(金)までに投函ください。
- ・経費削減のためホームページ内「返信ページ」またはe-mail {info123@izumikai.com} もご利用ください。
- ・ゆうちょ銀行払込票に印字されています会費納入実績等に関してご質問のある方はいずみ会までお問合せください。

い ず み 会 窓 口

e-mail: info123@izumikai.com 総務・企画部(従来のizumikai@v7.comから変更になりました)

いずみ会へのご質問・ご意見・その他ご相談等気軽にお寄せください。

上記メールアドレスもしくはいずみ会ホームページから

いずみ会HP▶

